



# えんだよい 6・7がつごう



2019. 6. 15

発行: 桜本保育園

044(288)2545

新年度が はじまり 2か月がたち あたりしく 桜本保育園に 入った こどもたちの 笑顔も ふえてきました。 ありがたい おへやや 友達にも なれてきて そろそろ どのクラスも 外に出たり 水遊びをしたり 絵をかいたり と 活動的になってきました。

雨の日は ふえるなか 晴れている日は 公園に出るこどもたち。みんな どんぐりに 手を振りながら 「いってきま〜す」と 笑顔で でていきます。 保育園から 公園への道は 歩道のない道ばかり。 歩道のない 細い道を くるまを よけながら 歩くのは こどもにとっては たいへんなこと。 3・4年ほど前から 1歳児は 公園までは お散歩カーでの移動。 みちばたの ちいさな花や 虫さんに ふれることよりも いのちを まもることが 第一優先。 2歳児は 先生と 手をつないで いける人数までが 歩き。 お友達同士で 手をつないで 道路を 歩くのは 2歳児クラスの 後半から。 はじめたころは 「1歳児は いつ 歩く練習をするの?」「お友達同士で 手をつないで 歩く経験は?」と 先生たちも 考えることが いっぱいでした。 いまは さくら小の校庭が 門ひとつで 行き来できるので 校庭の周りを のんびりと お花をみたり 虫さんを みたりしながら お散歩しています。 おともだちと 手をつないで 歩くのが 上手になったころから 道路に デビュー。 「ただいま〜」と笑顔で こどもたちが かえってくると ほっとする 毎日です。

保育園生活に 慣れてきたこの時期から 保育参加・家庭訪問・個人面談を はじめていきたいと考えています。 お仕事の都合のいいときに こどもたちと一緒に 午前中保育を楽しんでください。

保育園生活に 慣れてきたこの時期から 保育参加・家庭訪問・個人面談を はじめていきたいと考えています。 お仕事の都合のいいときに こどもたちと一緒に 午前中保育を楽しんでください。

保育園生活に 慣れてきたこの時期から 保育参加・家庭訪問・個人面談を はじめていきたいと考えています。 お仕事の都合のいいときに こどもたちと一緒に 午前中保育を楽しんでください。



## News・おしらせ・알림・Noticias・通知・Tin tức・balita

★5月11日 私たちの大切な 金健 목사님이 永眠なさいました。ご冥福をお祈りいたします。



### 熱中症に きを つけよう!

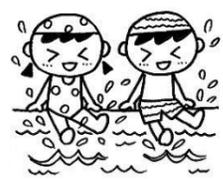
1. 水分を多めにとろう
2. 熱や日ざしから守ろう
3. 地面の熱に気をつけよう
4. 外で夢中になりすぎない

保育園では 気温計を こどもの背の高さに 置いたり 手作りの レモンジュースで 水分補給 への 意欲を 高めたりと 工夫します。おうちでの いいアイデアが あったら 教えてください。



協力のお願い

6月26日(水)から プール遊びが はじまります。 2階のテラスを プール用スペースに 模様替えます。テラスを 掃除して プールを出したりします。お手伝い おねがいいたします。 冷たい お茶を 準備して まってま〜す。



6月 22日(土) 9:30~11:30



6月の予定

6日	ムーブメント(地域+무궁화)
12日	花の白 れいはい
14日	にじいろめにゆー
20日	たまがわさんぽ(햇님)
22日	プール そうじ
25日	햇님 FamilyJoyfullDay
26日	乳児 プールはじまり
27日	幼児 プールはじまり
28日	にじいろめにゆー

6月19日(水) 園児健診  
プール前健診です。 みんな 受ける 健診なので お休みしないように してくださいね。

7月3・4日(水・木)  
별님・달님 さんが おうちのひとと いっしょに あーすプラザに 行きます。お休みの調整など よろしくおねがいいたします。

7月の予定

3・4日	별님・달님 FamilyJoyfullDay
4日	ムーブメント(地域+목사님)
5日	たなばた行事食
9日	きゅうりまつり
11・12日	햇님 キャンプ
19日	にじいろめにゆー
25日	わくわくひろば
26日	にじいろめにゆー 幼児 誕生会

7月11・12日(木・金)  
햇님 さんが 山北町にある 베가스스의家(ベカススの家)に キャンプに行きます。川のすぐそばにある 2階建てのおうちです。さかなつかみや キャンプファイヤーをするよ。夜は 星空が とってもきれい! いっしょにしてくれる ボランティア 募集中です!

### せいしょのことばと おはなしは しばらく おやすみします…。

목사님이 神様のもとに 旅立たれて 一か月が 過ぎます。いまさらながら いるだけで 私たちに「安心」を くださっていたのだと 痛感します。

昔 青丘社の青年たちがいっぱい助けてもらいながら成長していった若者が「この恩をどうやってかえしたらいいんだろう」とつぶやいたときに「恩は返すものではなくて人につなげるものだよ」と 목사님に言われたことが心に残り「今は困っている人を見とほっておけない」と話してくれました。

園長が 목사님から 林に変わった昨年 何か月たっても こどもたちが 自分自身のことを「園長先生」と呼ぶのを 気にされていたのか 礼拝のときに こどもたちに「園長先生は ヨンジャ先生になりました」と お話をされたそうです。「そのあとから こどもたちに『ヨンジャ先生』と 呼ばれるようになりました。」と そして「こどもって おもしろいですね」とにこにこ顔の 목사님。だから こどもたちが「ヨンジャ先生は なになになったの?」と 質問してきたわけですね…。